



石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida

## 飯能ロータリークラブ会報



# 本年度の方針

第五十三代会長 小川 晃 男



長い歴史と伝統を誇る飯能ロータリークラブの2016-2017年度会長を拝命いたしました。その重さを受けとめることを考えますと身の縮む思いですが、会員の皆様のご指導とご協力をいただき、一年間の職務を全うするべく最善の努力をする覚悟でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

本年度のRI会長、John Germ (ジョン ジャーム) 氏はロータリアンが集う一番の理由は奉仕のためだとして、Rotary Serving Humanity (人類に奉仕するロータリー) をテーマに掲げられました。特にポリオの撲滅と、撲滅した後のロータリーのさらなる発展に言及されています。また、2570地区ガバナー、前嶋修身氏は「知恵と元気を」をテーマに掲げられ、会員数の減少に対しての危機感を訴えられました。例会の充実、公共イメージの向上、地域社会への貢献等を通じての会員増強を強調されました。また、財団100周年を含め、国際奉仕、青少年奉仕、職業奉仕、あらゆる奉仕を活性化して、元気なロータリーを目指す意気込みを示されました。

さて、当クラブにおきましても、会員増強は喫緊の課題であります。短期的には会員増強委員会の皆様を中心に全会員に新会員獲得と共に退会防止のために最善の努力をお願い致したいと存じますが、中、長期的な視点から申し上げますとクラブ自体が活気にあふれ、地域への認知度がさらに向上すること、地域での存在感が増すことが重要と考えます。

活気あるクラブであるために、クラブ奉仕に積極的に取り組む必要があります。魅力ある卓話、魅力ある親睦のメニューについて担当委員会の皆様にはその能力をフルに発揮していただくよう期待しておりますが、それに加えて、すべての会員の皆様にもお知恵を出していただき、楽しくて活力を感じる例会をめざしたいと思います。

地域にロータリーをよりよく認知していただくために、社会奉仕、職業奉仕、青少年奉仕を通じて、また広報を充実させることで地域に密着した活動を行い、少しでもよい方向へ進めたらと願っております。国際奉仕については具体的な活動を成就させることで、クラブ全体の士気が上がりクラブの活性化に繋がりますので、これも重要課題です。

一番大事なことは会員の一人一人がロータリーの奉仕(service)の精神とは何かという、古くて新しい永遠の命題に真摯に向き合い、考え、感じるのだと思います。ポール・ハリス、アーサー・フレデリック・シェルドン、米山梅吉から連綿と続くロータリーの心の歴史を皆様の一人一人がより深く感じることが大切だと思います。ロータリーの“I serve”の精神は今も生きております。会員の皆様がそれぞれに奉仕の気持ちをより大きく育むことで、個々の力を結集することで、結果としてクラブのパワーが大きくなると私は信じております。最後になりますが「ロータリーを心で感じよう」

をキーワードとして提唱させていただき、皆様のご協力を心からお願い申し上げます。本年度の方針とさせていただきます。

# 任期を終了して

第五十二代会長 間 邊 元 幸



2015年7月1日(水)第1回目の例会(2654例会)から始まる任期を大過なく1年務めさせて頂きました。

2015年～2016年度RI会長K・Rラビンドラン氏(スリランカ)のテーマは「世界へのプレゼントになろう」を掲げ、第2570地区高柳育行ガバナーは「ロータリーの心を実践しよう」を方針に示されました。

私は「相手を思いやり行動しよう」をスローガンに以下6項目を重点目標に1年間活動しました。

1. 会員増強
2. バランスのとれた親睦活動と奉仕活動
3. 全員参加の充実した例会
4. ロータリー財団・米山記念奨学への支援・協力
5. 公共的イメージの高揚
6. 中・長期計画を立てる

結果として、1番目は-3人となりましたが、他の項目は概ね及第点ではないかと思えます。

単年度の事業計画では、地区からの要請により会員増強が一番となりますが、気楽に仲間作りの発想、地域に根付く身近な事業が必要と感じました。

この1年無事に終了できましたのは、直前会長の山川パスト会長を始め、諸先輩、会員の皆様のご指導ご協力のおかげと改めて感謝申し上げます。和泉副会長・土屋崇幹事・吉田行男SAA・小川エレクトには様々な面で協力して頂きました。特に土屋幹事には、医師という多忙な仕事の中で毎週火曜日の打ち合わせ、例会、理事会、会長幹事会と全ての会合に出席し、補佐して頂き感謝しています。各委員会の活動に関しましても、各委員長に一任し充実した楽しい1年でした。

中でも

- ・「四つのテスト」英語バージョン
- ・交通安全キャンペーンの幟旗
- ・ツーデーマーチへの参加
- ・親睦旅行(平泉、中尊寺金色堂方面)
- ・2700回記念例会はノンアルコールシャンパンで祝杯
- ・熊本地震への義援金

が印象的でした。

事務局の西川さん、西脇さん、ヘリテイジのスタッフの皆さんには細やかな気配りをしていただき、大変お世話になりました。

最後に次年度小川年度の隆盛を心よりご祈念申し上げ、会員皆様への御礼と退任のご挨拶と致します。1年間ありがとうございました。